

第19回

親子古墳めぐり

平成13年5月5日



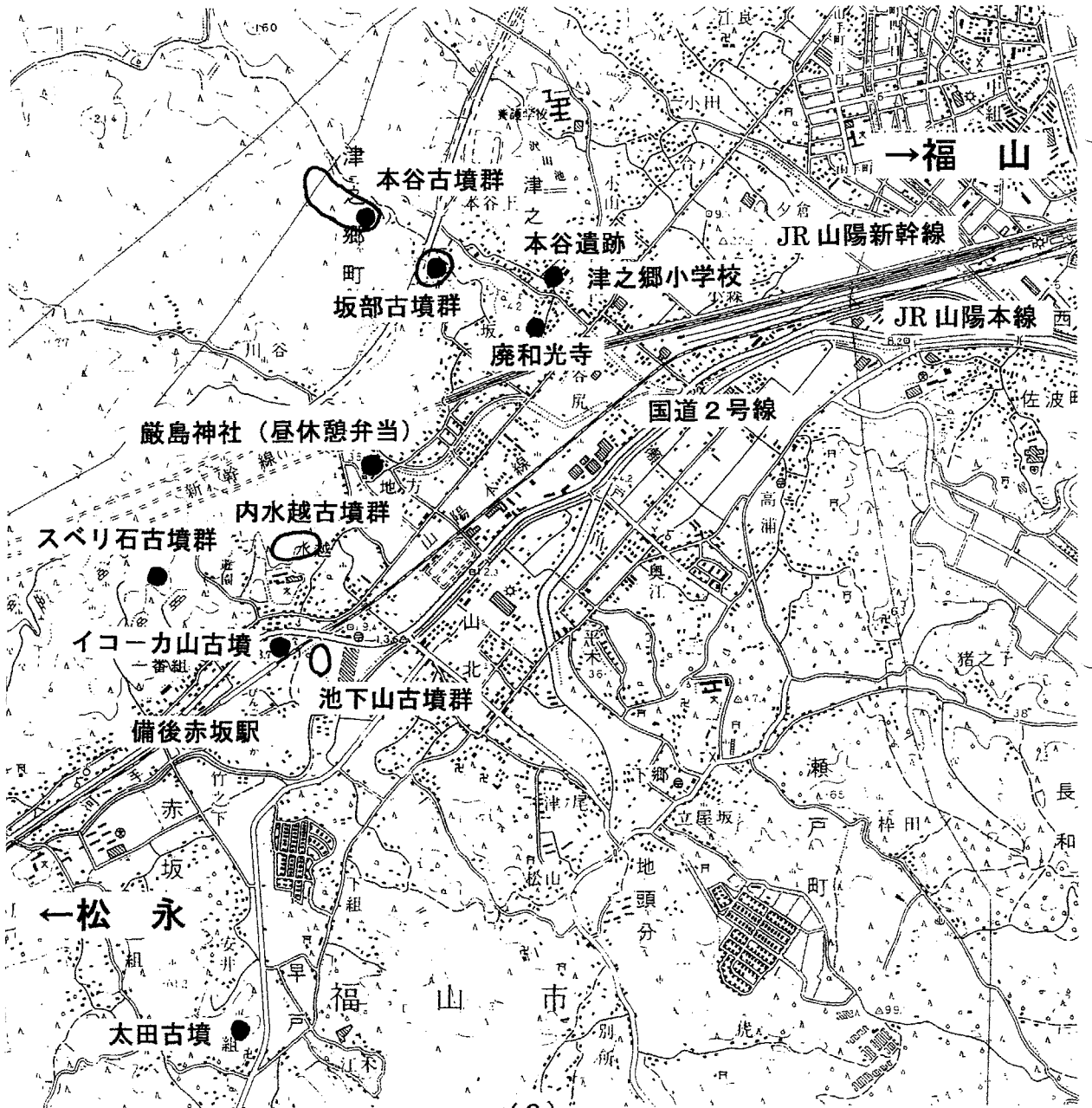
備陽史探訪の会

見学のポイント

今日の古墳めぐりは福山市津之郷町から
赤坂町あかさかちょうにかけての古墳を見学します。町の名前
にもなっている「津」という言葉は「港」とい
う意味です。ですから、津之郷とは「港の里」
ということです。今では海はずっと向こうにあ
りますが、古墳時代こぶんじだいには海がそこまで迫って
いました。そして海だったところには現在、家が
建ったり、道が通ったり、田んぼになっていま
す。今日見学する遺跡いせきにも海や港かんけいに関するもの
がありますから、みんなも当時のようすを
想像そうぞうしながら見学すると楽しいよ。
さあ、元気よく出発！



今日歩くところの地図



今日の予定

《午前》

- 8時30分 福山駅前釣り人像前集合：受付（班決め）
- 9時00分 バス出発…中国バス④番乗り場
「谷尻」バス停下車—大人 220 円、子供 110 円
- 9時20分 津之郷小学校校庭到着…発会式・トイレ
- 9時40分 本谷遺跡出発
- 10時00分 本谷古墳群に到着…見学、説明
- 10時40分 本谷古墳群出発
- 11時00分 坂部古墳群到着…小休止後見学、説明
- 11時30分 坂部古墳群出発
- 12時00分 厳島神社到着後昼食（トイレは集会所で）

《午後》

- 13時00分 厳島神社出発
- 13時30分 スベリ石第1号古墳到着…見学、説明
- 14時20分 スベリ石第1号古墳出発
- 14時30分 イコーカ山古墳到着前…備後赤坂駅にてトイレ
イコーカ山古墳見学、説明の後お別れ会

（参考）

JR 備後赤坂駅発

福山行き：15:13 15:25 15:43 15:55 運賃 180 円

松永行き：15:12 15:31 15:42 16:03 運賃 180 円

（注意）トイレが少ないのでなるべくトイレ休憩場所で済ませておいてください

古墳時代とは…

いまからおよそ1700年前、弥生時代が終わった紀元約300年頃から700年頃までの400年間は、巨大な墓づくりが行われた時代でした。そこでこの時代を「古墳時代」といいます。

弥生時代にも墳丘墓と呼ばれる大きな墓がつけられました。これらの墓は、各地域ごとに独自につくられ、形にもいろいろありました。ところが古墳時代には全国的に共通した形と内容をもつ古墳がつけられました。

各地域のリーダーである有力者は巨大な墓である古墳に葬られましたが、古墳はただの墓でなく、儀式を行う場所でもあり、近畿地方のヤマト政権とのつながりの深さを各地域で確かめる場所でもあったのです。

400年におよぶ古墳時代には、少しずつ変化があります。この古墳の變化から古墳時代は大きく、前期、中期、後期、終末期に分けられます。古墳時代は各種の技術が大きく発展した時代でした。鉄の道具、武器武具や各種の工芸品の生産がさかんになり、これらの生産が集中する地域もでき、それらにはヤマト政権が深くかかわっていきました。

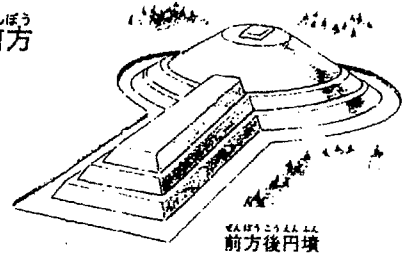
古墳時代はこのような背景をもつヤマト政権が中心となって、日本が一つのまとまった国家として姿をあらわしはじめた時代なのです。

年代	時代	できごと
300	弥生時代	<p>邪馬台国の女王ヒミコが中国に使者を送る</p> <p>この頃から、前方後円墳がつくられはじめる</p>
	古墳前期	<p>東日本でも、大型の前方後円墳がつくられる</p>
400	古墳中期	<p>近畿を中心に巨大な前方後円墳がさかんにつくられる</p>
		<p>横穴式石室が、全国に広がる</p>
500	古墳後期	<p>群集墳がつくられる</p>
		<p>聖徳太子が摂政となる</p> <p>大化の改新</p>
600	飛鳥時代	<p>大きな古墳はほとんどつくられなくなる</p> <p>各地で寺院がつくられる</p>
		<p>奈良に都（平城京）がつくられる</p>
700	奈良時代	

女王ヒミコ



前方後円墳



横穴式石室

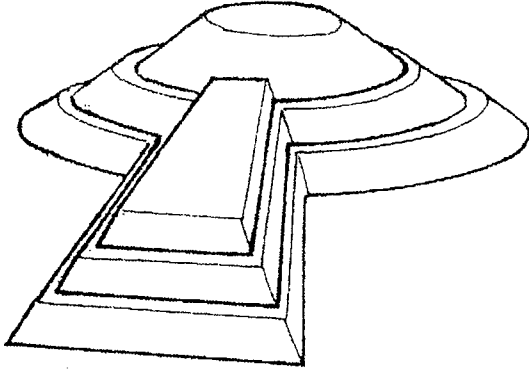


群集墳

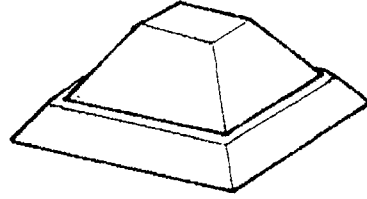


こふん
●古墳のかたち

ぜんぼうこうえんふん
前方後円墳



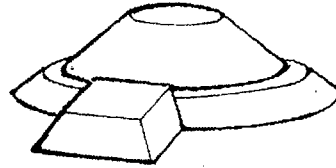
ほうふん
方墳



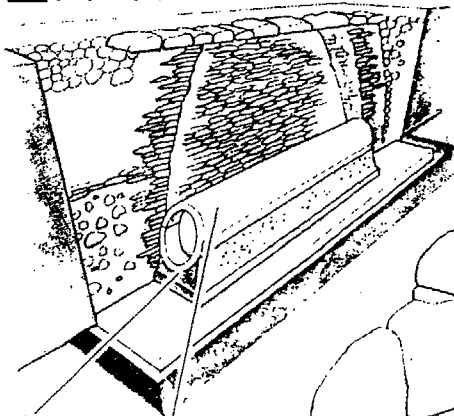
えんふん
円墳



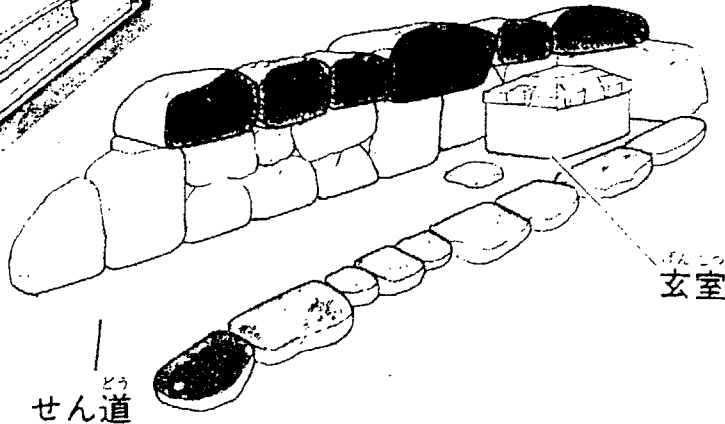
ほたてがいしきこふん
帆立貝式古墳



たてあなしきせきしつ
竪穴式石室



よこあなしきせきしつ
横穴式石室



んどしい
古土床

わりたけがに
割竹形
ちつかん
木棺

せん道
どう

ひんしつ
玄室

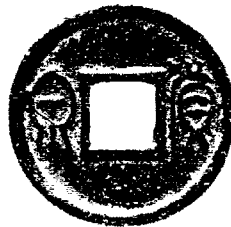
1. 本谷遺跡（ほんたにいせき）

福山市の史跡しせきに指定していされています。

津之郷小学校校庭のすみっこにあるやよいじだい弥生時代の遺跡
です。せいれき西暦14年にちゅうぞう鑄造された「かせん貨泉」という中国
のかへい貨幣（コイン）が出土した遺跡です。

そのほか、古墳時代のあとの土器も出土しています。

なぜこの場所に中国の貨幣（コイン）があったのか
な？



2. 本谷古墳群 (ほんたにこふんぐん)

6基の横穴式石室よこあなしきせきしつをもった古墳群でみんな円墳です。

今からおよそ1350年から1450年ほど前につく造られました。

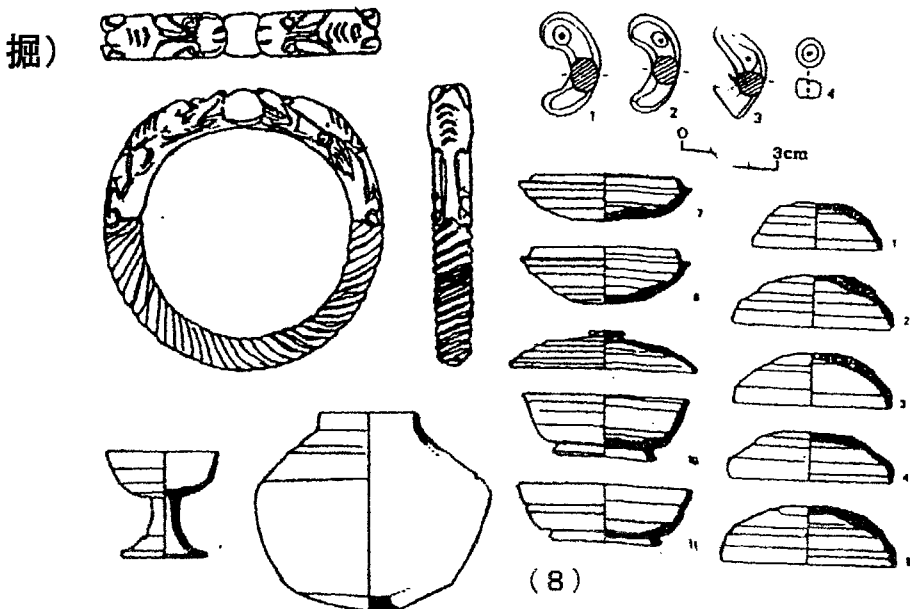
見学するのは第1号古墳

→福山市の史跡に指定されています。

全長約9メートル、幅1.65メートル、高さ1.75メートルの横穴式石室です。

そのほか第3号古墳では人骨、金環、白玉製じんこつ きんかん はくぎよくせいしよ まがたま釧、勾玉、

小玉こだま、須恵器すえきなどが出土しています。(明治40年頃に発



3. 坂部古墳群（さかべこふんぐん）

6基の横穴式石室をもつ古墳群でみんな円墳です。

今からおよそ 1400 から 1450 年ほど前に造られました。

見学するのは第3号古墳

→山陽自動車道さんようじどうしゃどうを造るときに場所ばしょを移うつしました。

全長 6.1メートル、幅 1.5メートル、高さ 1.75メ

ートルの横穴式石室です。発掘調査はくつちようさで須恵器が出土
しました。

そして第4号古墳

→福山市の史跡に指定されています。

直径約 8メートルの円墳で、全長 8メートル、幅

1.79メートル、高さ 1.75メートルの横穴式石室を

もった古墳です。銀ぎんメッキされた耳環じかんや須恵器が出
土しています。

4. スベリ石古墳群 (すべりいしこふんぐん)

3基の横穴式石室をもった古墳群です。

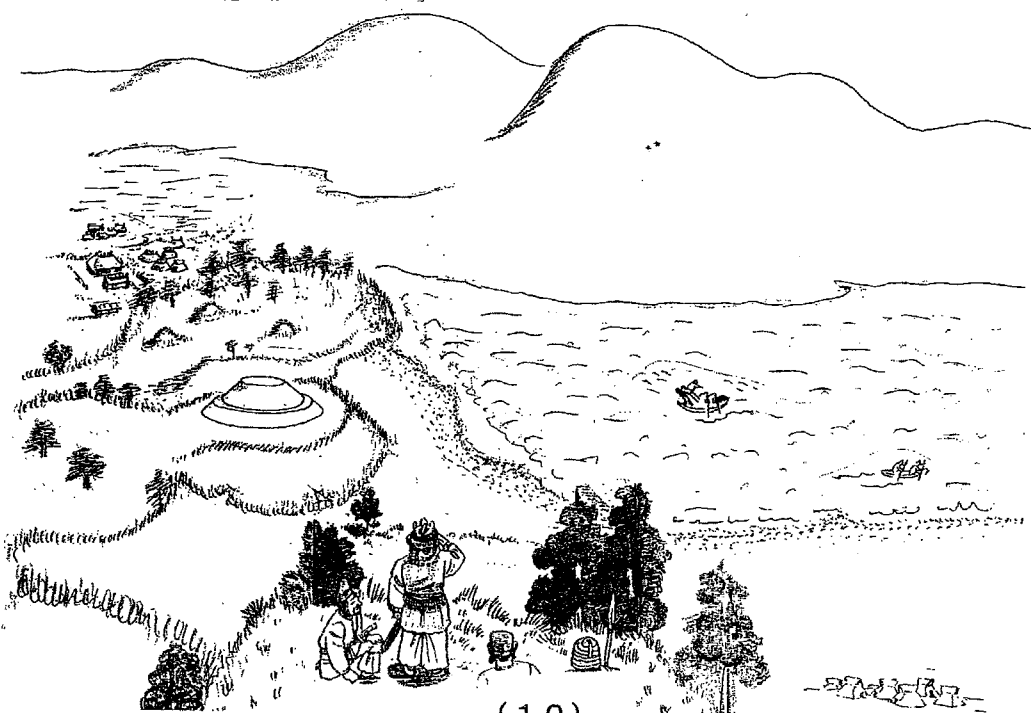
見学するのは第1号古墳

→福山市の史跡に指定されています。

直径16メートルの円墳で、全長9.3メートル、幅

1.8メートル、高さ2.5メートルの片袖式横穴式石室をもった古墳です。今からおよそ1450から1500

年くらい前に造られました。



5. イコーカ山古墳

おもしろい名前のついた古墳です。どうしてこんな名前になったのかは講師の先生に聞いてくださいね。

この古墳も福山市の史跡に指定されています。

この古墳は直径25メートル、高さ3メートルの円墳です。今ではよくわかりませんが円筒埴輪（埴輪の中で一番数の多い形で今の土管のような形をしています）が2重にめぐっています。この古墳は今からおおよそ1550年ほど前に造られたものです。そして、今日見学した古墳の中では一番古いものですよ。どうしてこんなところに造られたのかな？

6. そのほか周辺の遺跡

今日歩く古墳の近くにもたくさんの史跡があります。ほんの一部をここに書きますが詳しいことは講師の先生に聞いてくださいね。きっとわかりやすく説明してくれますよ。でも、みんなに知ってほしいのは私達の住む福山市にはたくさんの史跡があること、そして今日歩いたのはほんの一部だということ、それに私たちの住んでいる地域の歴史をもっともっと一杯知ってほしいということですよ。

それではほんの一部ですが紹介します。

① ^{はいわこうじ} 廃和光寺 … ^{こだいさんようどう} 古代山陽道 ^{めん} に面 ^た して建てられた

^{へいあんじだい} 平安時代 ^{てらあと} のお寺跡 ^{とう} で現在 ^{ちゅうしんそせき} のお寺に塔の中心礎石が

^{のこ} 残っています。また、前 ^{ふうたく} にある畑からは風鐸という

ものが出ています。

- ② ^{うちみずこしこふんぐん}内水越古墳群… ^{はこしきせつかん}4基の箱式石棺をもった古墳群で
みんな円墳です。^{5せいきなかがろ}5世紀中頃に造られた古墳群です。

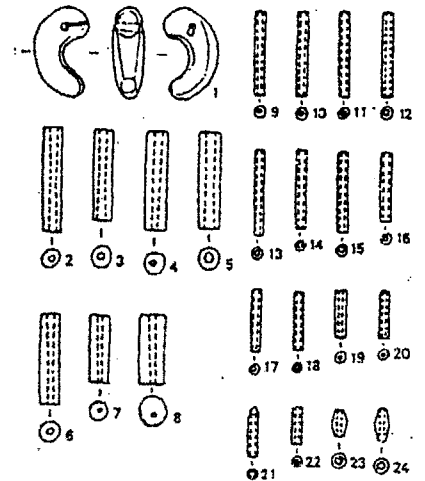
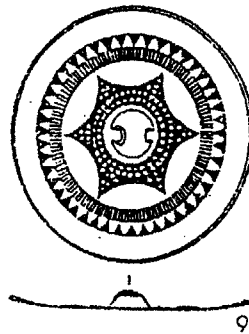
- ③ ^{いけしもやまこふんぐん}池下山古墳群… 4基の箱式石棺をもつ古墳群で
みんな円墳でした。

5世紀の中頃から半ばまでに造られました。

- ④ ^{おおたこふん}太田古墳… 直径 10メートルの円墳で箱式石棺をも
った古墳でした。

5世紀の初めから前半にかけて造られたと考えら
れています。

日本製の ^{かがみ}鏡、^{まがたま}勾玉、^{くだたま}管玉、^{なつめだま}囊玉、刀などが出土し
ました。



お父さん・お母さんへ

今日一日楽しく親子で古墳めぐりをしました。お疲れさまでした。

私たちの住む福山市周辺、芦田川流域は古墳など豊かな文化財に恵まれた地域です。子供たちの教科書に載る文化財は、私たちの足下にいっぱい存在しています。私たちはこれら素晴らしい文化財に感嘆の声を上げますが、今日見学した古墳も私たちの先祖が現在まで残してくれたものに他なりません。ですから私たちも私たちと将来を担う子供たちのためにもこれら文化財を未来に残す義務を持っているのです。そのためにも安易な手段で文化財が破壊されないように見守っていきたいと思います。

備陽史探訪の会は、このような集いをする中で皆さんに身近な文化財や郷土の歴史を少しでも知っていただけたらと思っています。

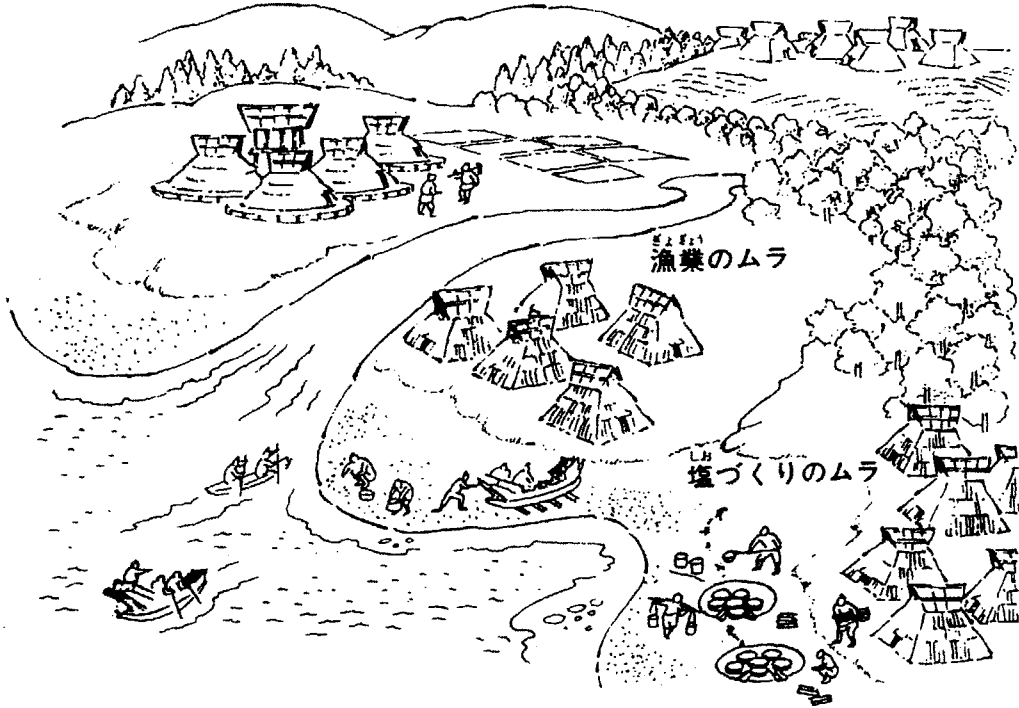
それでは今晚、子供たちと今日一日の思い出を語り合えていただければ…と願いつつお別れしたいと思います。

平成13（2001）年5月5日

備陽史探訪の会

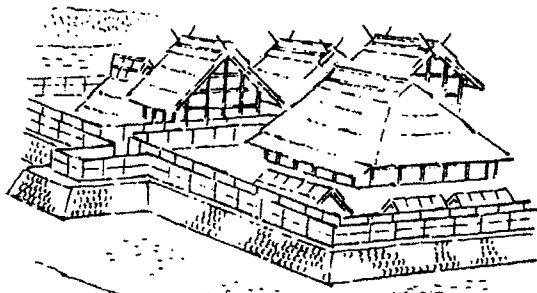
高台のムラ

平地のムラ



漁業のムラ

塩づくりのムラ



豪族の屋敷

田づくりのムラ

